

未来ノート

-202Xの君へ-

バレーボール

やなぎ だ まさ ひろ

柳田将洋

絶対にやらない

母と結んだ約束

のびのび楽しく

安定捨てプロへ

楽しみ覚え 進んで練習

た。体育館で椅子が飛んでい

と、怖い光景が広がっていた。怒った指導者が椅子を

の練習や試合に行き、バレーに親しんでいた。本格

た。柳田はブロックの間を抜いたり、ブロックに当た

た。昨秋のバレーボール・ワールドカップ（W杯）で日本代表主将を務めた柳田将洋（27）が、小学生になつて

た。放り投げ、ボールを手に子どもを追い込んでいた。柳田は東京都江戸川区の自宅に戻ると、泣きながら言った。

た。半年ほど経ち、柳田は結局、好きなバレーボールを選んだ。同級生に誘われ、別のチーム「小岩クラブ」に入部。週5日の練習は厳

た。クラブでは、両親も「お父さん、お母さん」ではなく、「柳田さん」と呼ぶのがルールだった。「親に甘えないで、自立しようと思った」

（57）に連れられ、ある小学生のチームを見学しに行く

「バレーは絶対にやらない！」

た。佐藤昭江監督（77）は、柳田が練習の合間に、ステツプやスイングを反復する姿

た。柳田が練習の合間に、ステツプやスイングを反復する姿



小学5年時、スパイクを打つ柳田将洋。家族提供

形式の練習では、本気のこ

た。（木村健二）

◆「未来ノート」スクラップブックは、全国のASA（朝日新聞販売所）でお配りしています。インターネットの特設ページではイベントやスクラップブックについて詳しく紹介しています。「未来ノート 朝日新聞」で検索してください。